

## 収支予算書（損益ベース）に係る注記

### 1. 投資活動及び財務活動に関する見込み

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増減
<b>【投資活動収支の部】</b>			
〈投資活動収入〉			
固定資産売却収入	0	0	0
車輛運搬具売却収入	0	0	0
什器備品売却収入	0	0	0
電話加入権売却収入	0	0	0
特定資産取崩収入	0	2,150,000	△ 2,150,000
退職給付引当資産取崩収入	0	2,150,000	△ 2,150,000
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0
財政運営資金積立資産取崩収入	0	0	0
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
敷金戻り収入	0	0	0
保証金戻り収入	0	0	0
預託金戻り収入	0	0	0
投資活動収入計	0	2,150,000	△ 2,150,000
〈投資活動支出〉			
固定資産取得支出	0	2,900,000	△ 2,900,000
車輛運搬具購入支出	0	2,900,000	△ 2,900,000
什器備品購入支出	0	0	0
電話加入権購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	653,000	760,000	△ 107,000
退職給付引当資産取得支出	653,000	760,000	△ 107,000
減価償却引当資産取得支出	0	0	0
財政運営資金積立資産取得支出	0	0	0
敷金・保証金等支出	0	20,000	△ 20,000
敷金支出	0	0	0
保証金支出	0	0	0
預託金支出	0	20,000	△ 20,000
投資活動支出計	653,000	3,680,000	△ 3,027,000
投資活動収支差額	△ 653,000	△ 1,530,000	877,000
<b>【財務活動収支の部】</b>			
〈財務活動収入〉			
借入金収入	0	0	0
短期借入金収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
〈財務活動支出〉			
借入金返済支出	0	0	0
短期借入金返済支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 653,000	△ 1,530,000	877,000

2. 受取配分金等の増加に連動する費用（支払配分金・支払材料費等）に限り、予算額を超えて執行することができる。

### 3. 借入金限度額

平成26年度における鳥取銀行からの短期借入金限度額は1,000万円とする。

### 4. 債務負担額

平成26年度 3,341,124円

平成27年度 3,267,072円

平成28年度 3,267,072円

平成29年度 2,710,572円

平成30年度 1,946,592円

平成31年度 486,648円